

イレブンナイン短いはなしシリーズ

分心化

*bunpitsu shinan*

ナビ南

※この女性は出ません。



2016年3月30日(水)~4月3日(日)

演劇専用小劇場 BLOCH



ELEVEN  
NINES

この人たちが出ます。



(劇団アトリエ)



氏次啓



江田由紀浩



大坪千晴  
(劇団plus+)



大和田舞  
(劇団リバーラシター)



上總真奈



金子唯  
(劇団リバーラシター)



菊地颯平  
(劇団リバーラシター)



紀戸レイ



熊谷嶺  
(童6)



小島達子



小林泉



小林エレキ



櫻井保一



澤田未来



柴田知佳  
(劇団アトリエ)



納谷真大



能登英輔



能登屋駿介  
(RED KING CRAB)



廣瀬詩映莉



明逸人



山口健太  
(箱人会議)



山崎亜莉紗  
(ハイインソーナ)



山田雄基  
(北海学園大学演劇研究会)

A

## 『ア・イ・ツ』 作・江田由紀浩

出演／菊地颯平 上総真奈 能登英輔 小林エレキ 廣瀬詩映莉  
小島達子 江田由紀浩

【作者より】

2009年に書いたモノです。演劇なのかコントなのか、その括りは何だっていいし、死に物狂いで書いたワケでもなく、だからってテキトーに書いたワケでもありません。きっと僕が作るモノは今まで今からも、ずっとそんな感じなんだと思います。まあ、それはさておき。観る前だと意味不明だと思いますが、初演の「ア・イ・ツ」はテリー伊藤さんでした。今回那是そこを書き換え、主人公を完全に僕にしました。7年前と同様、登場人物、そして演じてくれる役者に励ましてもらおうと思っています。

年度替わりにキュッキュッキュッ!!

(総合演出／江田由紀浩)

## イレブンナイン短いはなしシリーズ 分泌指南

年度替わりに  
キュッキュッキュッ!!

「あくび指南所?なんだいそれは?」「あくびを習うんだよ」「習うつたって、あくびなんか習わなくて出るじゃねえか」と、まあ、知ってる方がいるのかどうか、

古典落語の『あくび指南』。

習うに及ばぬ「あくび」を習う

シユールな世界が江戸にある。

ならばならばとイレブンナイン、「分泌指南」と悪ふざけ。

他所の役者も巻き添えに、怒られかねない発表会。

馬鹿馬鹿しくて、くだらない、しようがねえなあ、まったくよお。

善が蔓延るこんな世の溜まれど出せない膿の海。

こすれば出るかもホトトギス。

落語とは業の肯定、立川談志。

いざ、しごけ!

## 『マリッジスリー』 作・江田由紀浩

出演／廣瀬詩映莉 山崎亜莉紗 大和田舞 能登英輔 小林エレキ  
明逸人 上総真奈 櫻井保一

【作者より】

2010年に書いたモノです。これこそ何のメッセージ性もありません。「なんか面白いよな」と思って作りました。ベタかシユールか、どっちかに統一されてるでもなく、巧みな伏線だって皆無です。何の計画性も無い、旅でいうと「ぶらり」のほうの旅です。演じ手も困ったことでしょう。あ、劇中、とあるタレントさんの名前が出てきますが、コレ、初演の時からコレだったんです。書き加えたと思われたら恥ずかしいけど、書き直すのもなんか恥ずかしいなと、そのままにしております。

B

## 『穴をふさげば日曜日』 作・渋木こうすけ

出演／櫻井保一 小島達子

【作者より】

穴があつたら入る前に埋め立てろ的な埋め立てた後ビル建てろ的な世の中になってしまいまして、穴があつたらまず入ろうよ、入れなかつたら塞ごうよというのが本作です。これを見た後穴を見ればきっと何かが搔き立てられるはずです。

C

## 『俺はジャッジャー!!』 作・納谷真大

出演／有田哲 明逸人 菊地颯平 山崎亜莉紗 廣瀬詩映莉 上総真奈  
大和田舞 澤田未来 小林泉 山口健太

【作者より】

「俺はジャッジャー!!」は短編演劇祭で1等賞になるために書いた劇です、で、1等賞になりました、へへへ…。最初は審判員たちのジャッジメント合戦みたいな劇にするつもりやったんですが、審判員というものへの勉強不足のために勉強せずとも書けそうな撮影現場の話になってしまいましたが、これが功を奏しました。演劇祭で上演した後、江田っちと二人でタバコを吸いながら「おもうかったなあ～！」と自画自賛した劇もあります。

D



※やっぱり、この女性は出ません。

E

## 『架空のイキモノ』 作・納谷真大

出演／熊谷嶺 小林エレキ 菊地颯平 小林泉 柴田知佳 大和田舞  
氏次啓 山崎亜莉紗 大坪千晴 金子唯 紀戸レイ

【作者より】

「架空のイキモノ」は短編演劇祭で3連覇を成し遂げるために書いた劇です、で、3連覇しました、えへへ…。最初はテンゴとカッパとツチノコとネッシーとリュウが出てくる劇にするつもりやつたんですが、ネッシーを誰がやるかでモメにモメ…結局、浮気防止道場(U.B.D)の話になりました。HTBさんの「実録! ?」と連動させていただき、テレビでもオンエアーされて嬉しかったス。江田っちが全力疾走するところが好きです。

## 『みあげた男』 作・平塚直隆

出演／明逸人 柴田知佳 熊谷嶺 山田雄基

【作者より】

「みあげた男」は昨年、【劇作家とつくる人形劇】という企画で上演されました。なので初演の上演スタイルは人形劇でした。同棲している男と女の日常のなんて事ない非日常の話です。人形とそれを扱う俳優で、超常的な劇空間を演出されていた木村繁氏から最初、「これは人形よりも、人間で演じた方が面白いんじゃないかな?」と言われた事を覚えていました。この作品を俳優だけで上演するのはこれが初めてになります。

F

## 『小二病』 作・明逸人

出演／澤田未来 大和田舞 小林泉 大坪千晴 金子唯

【作者より】

全8作品中、7作品はとても愉快です。コレは多分、愉快ではありません。愉快を避けたわけではありません。でも書いてくうちに闇をまとい始めるのがわかって、そこまで苦しんでいたものが一気に加速し始めます。闇の根は必ず自分の底にあり、掴めないわりに輪郭はハッキリしていく。結局自分にできる脚本書きとは、自分の胸や腹ワタに手を突っ込んでかき回しながら闇の闇たるを探す旅なのだろうと、この文章を書きながら「脚本書くたび毎回同じこと思うな」と思い出すのです。

G

## 『試練まで、400,000,000km』 作・山田マサル

出演／氏次啓 澤田未来

【作者より】

2011年5月上演のものです。その年に起きた大きな事や、もう忘れてる位のクソくだらない理由や、今もやっている「れんぞくきかく」を始めるキッカケだったり、個人的には記憶の深い作品です。今回再び触れて頂くことになるとは思ってもいなかったので、これはもう時間のイタズラとしかいいようがないです。奇遇にもこのお話、時間とその流れに逆らう無責任な人間のクソくだらない話でして。つまりこれはイタズラなんだと思います。

H

イレブンナイン短いはなしシリーズ

# 分泌指南

総合演出○江田由紀浩

脚本○江田由紀浩 渋木こうすけ 納谷真大 平塚直隆(オイスター)  
明逸人 山田マサル(パインソ)

有田哲(劇団アトリエ)	江田由紀浩	大坪千晴(劇団plus+)	大和田舞(劇団リベラルシアター)	上總真奈	金子唯(劇団しづちゃん)	菊地颯平(劇団ひまわり)	紀戸ルイ(yhs)	熊谷嶺(靈6)	小林泉	小島達子	小林泉	澤田未来	柴田知佳(劇団アトリエ)	納谷真大	能登英輔(yhs)	能登屋駿介(RED KING CRAB)	廣瀬詩映莉	山崎亞莉紗(パインソ)	山口健太(箱人会議)	明逸人	山田雄基(北海学園大学演劇研究会)
-------------	-------	---------------	------------------	------	--------------	--------------	-----------	---------	-----	------	-----	------	--------------	------	-----------	----------------------	-------	-------------	------------	-----	-------------------

2016年3月30日(水)～4月3日(日)

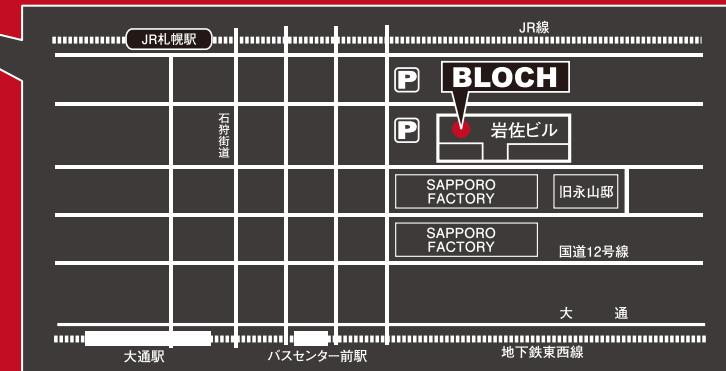
## 演劇専用小劇場BLOCH

〒060-0033 札幌市中央区北3条東5丁目5 岩佐ビル1F  
☎ 011-251-0036

	30日(水)	31日(木)	4/1日(金)	2日(土)	3日(日)
13:00				(6)	
14:00					(9)
16:00		(2)	(4)		
16:30				(7)	
20:00	(1)	(3)	(5)	(8)	

※上記は開演時間。開場は開演の30分前です。

事前に下記の問い合わせ先までご連絡ください。  
※車椅子でご来場予定の方は、当日のスムーズなご案内のために、



### 上演作品○

- A 『ア・イ・ツ』 作・江田由紀浩  
B 『マリッジスリー』 作・江田由紀浩  
C 『穴をふさげば日曜日』 作・渋木こうすけ  
D 『俺はジャッジャー!!』 作・納谷真大  
E 『架空のイキモノ』 作・納谷真大  
F 『みあげた男』 作・平塚直隆  
G 『小二病』 作・明逸人  
H 『試練まで、400,000,000km』 作・山田マサル

### 上演プログラム○(各回の上演順は当日の発表となります。以下とは異なりますのでご了承下さい。各作品の出演者は中面をご覧ください。)

- 30日(水)20:00 ①A+C+D+F  
31日(木)16:00 ②A+D+G+H  
20:00 ③B+C+E+F  
1日(金) 16:00 ④B+E+F+H  
20:00 ⑤A+C+D+G  
2日(土) 13:00 ⑥B+D+G+H  
16:30 ⑦A+C+E+F  
20:00 ⑧B+E+G+H  
3日(日) 14:00 ⑨A+B+C+D 休憩 E+F+G+H

### 【料金】全席自由

①～⑧ 一般 前売り 2,500円 当日 2,800円／学生 1,000円(前売り・当日)  
⑨のみ(全作品につき) 一般 前売り 3,000円 当日 3,500円／学生1,500円(前売り・当日)

### 【チケット取扱い】

ローソンチケット(Lコード13339)  
カルテットオンラインhttps://www.quartet-online.net/ticket/bunpitsushinan

### 【スタッフ】

舞台監督○上田知 照明○山本雄飛(劇団・木製ボイジャー14号) 音響○渥美光(劇団うみねこ) 宣伝写真撮影○クスマエリカ 宣伝美術○小島達子  
宣伝写真演出○藤野羽衣子 制作○澤田未来 ゼネラルマネージャー○カジタシノブ(tab)  
協力○劇団アトリエ 劇団うみねこ オイスター パインソ 創劇しづちゃん 箱人会議 劇団ひまわり 劇団plus+ 北海学園大学演劇研究会  
劇団リベラルシアター 灵6 RED KING CRAB yhs  
企画制作○ELEVEN NINES